

春の訪れ「大崎雪割草の里」が今年も開園します

「大崎雪割草の里」が3月2日（土曜日）から開園することに併せ、大崎雪割草マルシェを開催します。「大崎雪割草の里」は、2月8日（木曜日）～12日（月曜日・振替休日）にソフィアセンターで開催された「柏崎の花—Spring Collection 2024」の会場入り口でミニチュアの里を制作し、3,123人の方から楽しんでいただきました。実際の里では、約30万株の雪割草を見ていただくことができます。ぜひ早春のかれんな風景をお楽しみください。

1 「大崎雪割草の里」の概要

3月上旬から4月上旬にかけ、雪割草をはじめさまざまな花が咲き誇り、いち早く春の訪れを感じられるスポットです。里では「野にあってこそ雪割草」という想いのもと、野生種、自然のままの姿で雪割草を育て、淡い色の花が多いことが特徴です。

- (1) 所在地 西山町大崎 759
- (2) 開園期間 3月2日（土曜日）
～4月7日（日曜日）
- (3) 営業時間 午前9時～午後4時30分（入山受け付けは午後4時まで）
- (4) 入山料 中学生以上400円、小学生以下無料



2 大崎雪割草マルシェ —2週連続土日の4日間

柏崎産コシヒカリ「米山プリンセス・シスター」と桜鯛を使ったマルシェだけの特製弁当「桜姫弁当」、市内菓子店の和洋菓子、柏崎産のさつまいもを使った芋スイーツのほか、コーヒースタンドやキッチンカーの出店を予定しています。

- (1) 会場 大崎雪割草の里内イベント広場
- (2) 開催日 3月16日（土曜日）・17日（日曜日）、
23日（土曜日）・24日（日曜日）
- (3) 営業時間 午前10時～午後3時（※商品がなくなり次第終了）



3 大崎温泉雪割草の湯のキャンペーン

大崎温泉雪割草の湯は、大崎雪割草の里に近接している日帰り温泉施設です。「雪割草の里」開園期間中、入山者（半券をお持ちの方）に2大特典を用意しています。

- (1) 入浴料200円割引
- (2) 抽選で入浴券などの商品が当たるダブルチャンス

4 大崎雪割草保存会の活動

大崎雪割草保存会は、平成3（1991）年の結成以来、30年以上にわたり野生種雪割草の保護・育成に取り組んできました。その活動は、毎年春、種の採取と育苗箱への種まきから始まります。ハウス内で3年ほどかけて育成した雪割草を育苗箱からひと株ずつポットへ植え替えた後、さらに1年以上かけて成長を見守り、早ければ4年目の秋に大きく成長した雪割草を里山へ移植します。雪割草はひと冬を越す中で山に根付き、種の採取から5年目以降の春に花開きます。

雪割草は花の色や形が多彩で、交配を重ねて作り出される美しい色合いや形もあり、多くの愛好家があります。大崎雪割草保存会では、自然のままの雪割草を大切にしています。



①種の採取



②種まき(種植え)



③3年目 発芽し成長した苗の植え替え



④4年目 ハウス内で大きく成長した雪割草



⑤成長した雪割草を里山に移植



里山で花を開く雪割草

5 西山地域を代表する早春の花々

大崎の雪割草の他に、楽しめる花々を紹介します。

(1) 伊毛のヤブツバキ (大樹)

見頃：3月下旬～4月いっぱい (例年)

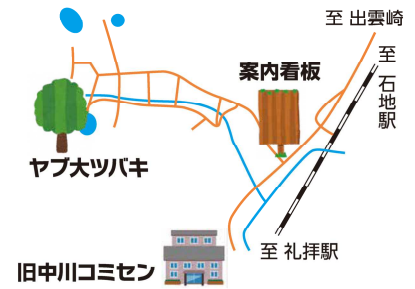
大ツバキは幹回り 2.4m、直径 50cm ほどですが、複数本のツバキからなっているため、樹冠は大きく、より際立って見え、形も整っています。樹齢は 300 年以上と推測されています。また、自然のまま一切手を加えていなかったとのことで、まれに見る大木です。



ヤブツバキ(大樹)



ヤブツバキの美しい赤い花



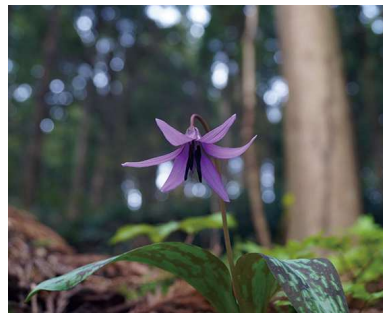
ヤブツバキ周辺地図

(2) 高内山のカタクリ

見頃：3月下旬～4月上旬 (例年)

カタクリの花は「スプリング エフェメラル (春の妖精)」面いっぱい咲き誇るかわいらしい花です。

カタクリは遊歩道のほぼ全域で見ることができますが、頂上から 200m ほどの地点で最も多くの群生が見られます。



カタクリの花



カタクリの花の群生

6 西山地域内交通「にしやま号」(火・水・金曜日) をご利用ください

大崎、伊毛、高内山の 3 カ所は、公共交通を使った移動が難しい場所にあります。

「にしやま号」は、西山町地域内をドアツードアで目的地まで行くことのできる地域内交通です。完全予約制で、1 日定額 400 円で利用できます。公共交通機関の乗り換えと合わせて利用すれば、遠方からタクシーを利用するよりも安価で目的地まで行くことができますので、ぜひご利用ください。

【利用例】 JR 柏崎駅から JR 礼拝駅まで越後線を利用。JR 礼拝駅前で「にしやま号」に乗り換え、大崎雪割草の里へ。